

5月15日の本会議で4つの特別委員会の各委員長から、この1年間の審査経過概要について報告がありました（要約掲載）。詳しい内容は、「行政資料コーナー」（市役所本館1階）や市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

史跡整備等特別委員会

安満遺跡公園等の周辺道路整備について、高槻駅高垣線の実施設計を行っており、埋蔵文化財調査に伴う仮設工事等も実施している。平成29年度も用地測量及び家屋調査を実施し、用地買収に取り組んでいく、との報告があり、委員から、周辺住民への対応等について質問がありました。

また、公園経営について、民間のノウハウ等を最大限に生かすため、運営形態は公募による指定管理を念頭に検討を行う。このほか、一次開園エリアに想定するカフェについては、29年度に運営事業者の公募を行う

予定である、との報告があり、委員から、公園の運営形態を公募による指定管理にする理由について質問がありました。

市街地整備促進特別委員会

JR高槻駅ホーム拡充及び駅周辺整備では、JR西日本による既存ホームへのホーム柵の設置に対して、国・大阪府と協調して支援していくことや、これまでの官民一体となったバリアフリーの取り組みが評価され、高槻市とJR西日本が国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰を受賞した。また、JR西日本は平成29年3月4日から特急サンダーバードの高槻駅停車を公表された、との報告がありました。

次に、富田駅周辺地区のまちづくりでは、JR京都線茨木・高槻間における鉄道高架化勉強会において、高架化とまちづくりの考え方を整理した結果、連続立体交差が最適な手法である

と整理し、関係者と共有した、との報告があり、委員から、高架化の事業化可否を判断する時期について質問がありました。

新名神・交通体系等対策特別委員会

新名神高速道路の工事中に起きた事故を受け、西日本高速道路株式会社は高槻―神戸間の全線開通の目標を平成28年度末から29年度末とすること等を発表された。また、28年9月28日に議長、市長が西日本高速道路株式会社関西支社長へ安全確保を最優先した施工の要望等を行った、との報告があり、委員から、高槻インターチェンジからのアクセス道路について新名神本線の延期による影響等の質問がありました。

次に、新名神高速道路等の沿道まちづくりでは、28年5月に高槻市成合南土地区画整理準備組合が、一括業務代行予定者として大和ハウス工業株式会社を選定され、8月には業務協定書

を締結された、との報告がありました。

地方分権推進特別委員会

地方分権改革の推進に向けた取り組みについて、第6次一括法の成立に伴い、今後、国の省令改正等の動向を踏まえ、高槻市行政手続における個人番号の利用等に関する条例を一部改正する予定である、との報告があり、委員から、第6次一括法で導入された地方からの意見を募集する提案募集方式について質問がありました。

次に、広域行政推進に係る諸課題について、島本町から、し尿処理に係る事務委託の依頼とともに、島本町衛生化学処理場の跡地譲与の意思表明があり、平成29年1月までに本市と島本町で当該事務委託に係る規約を締結し、4月から広域連携を開始していきたい、との報告があり、委員から、広域連携による行財政改革上の効果について質問がありました。

会派異動のお知らせ

平成29年4月28日付けで、新しく「大阪維新の会高槻市議会議員団」（現会派構成員：岩 為俊議員、木本 祐議員、吉田稔弘議員、米山利治議員）が結成されました。

平成29年5月8日付けで、同会派から太田貴子議員が脱会し、無所属になりました。

議会日誌

5月	10日	議会運営委員会
	15日	本会議第1日 議会運営委員会
	16日	議会運営委員会
	17日	議会運営委員会 本会議第2日 議会だより編集委員会